



2017年2月1日  
**第600号**  
 1部10円(組合員は組合費に含む)  
 郵便振替00960-7-117274  
 Tel (06)4793-0633 Fax(06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org <http://www.ewaosaka.org>

発行 大阪教育合同労働組合  
 Education Workers and Amalgamated Union Osaka(EWA)  
 発行人 大橋 裕子  
 連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 8F

# 「非正規」公務員の労働条件は団体交渉で解決を!

組合が、2015年度に行われた臨時職員・講師雇用継続団体交渉における府・府教委の不当労働行為を申立てた府労委調査は次回2月1日で第三回目の調査となります。

この間の調査で、府・府教委は、「最高裁で決定したため団体交渉を拒否することはしないが、任命は『行政処分』であるので、組合との団交によって合意することはできない」と繰り返してきました。また、「組合と団体交渉は行なったが、その結果として府・府

教委が何か動いたという事実はない」とも明言しました。つまり、組合の要求は聞きおいたに過ぎず、市町村教委や各校長からの内申があがったという報告を組合にしかしたこと、と開き直っています。

**約10,000人の雇用に責任を!**

府・府教委によると大阪府の学校では、毎年度約2,800人の欠員があり、病休等の代替を加えると約5,800人の常勤講師、そして約4,000人の非常勤講師が必要とされてい

ます。

これらの「非正規」公務員は毎年度末、次年度の雇用について非常に不安な状況に追い込まれます。そのような中で組合が求めるのは、組合員の労働条件の変更、継続に対して、府・府教委が責任をもって動き、組合へ回答することです。

多くの私学や大学の組合員も加入する教育合同では、たとえ1コマの授業削減であっても、組合員の労働条件を守るため団体交渉を続けます。

府・府教委は「行政処分」などという言葉で逃げず、雇用者として誠実な態度で組合と向き合うべきです。

2月1日、組合は府教育庁前で来年度の組合員の継続雇用を求める団体交渉要求書を提出し、決起集会を開きます。毎年度、雇用不安を感じる講師・臨時職員のみならず、この機会にぜひ組合に加入し、仲間とともに雇用を勝ち取っていきましょう。

酒井さとえ(書記長)

# 大産大 団交拒否等で三度府労委へ 大阪ガス元副社長の理事長就任で態度硬化

大阪産業大は2010年12月に組合員2名を解雇しました。組合は、団交・ストライキなどの行動とともに、府労委に救済を申し立てました。府労委は、解雇は合理的理由を欠き、組合活動を嫌悪したものとして、原職復帰を命令しました。



2010年12月のストライキの様子。6年経った今も本気で解決する気がない大産大。

しかし、大産大は命令に従わず、再審査を申立てた中労委は経歴詐称を理由に解雇有効と判断する一方、団交拒否について救済を命じました。

産大は何ら立証することなく、事実であるから撤回しない、不倫同棲問題については、男性は処分対象ではないが、女性は解雇理由となると回答しました。

**中労委命令はゴールではない**

組合は、中労委判断に不服があったものの、争議解決を目指して団交を再開しました。特に、解雇理由とされた不正経理及び不倫同棲問題が事実でないとして府労委が判断し、中労委も取り消さなかったことから、これらの解雇理由の撤回を求めました。しかし、大

**女性の不倫同棲は解雇理由**

組合員の名誉を毀損し人格を攻撃する大産大に対して、組合は中労委救済命令を踏まえて解決案を提示しました。中労委は違法行為があったこ

とを認定し、その行為によって組合及び組合員は多大な損害を被ったのですから、しかるべき賠償等が行われなければなりません。人類が編み出した歴史的ルールです。しかし、大産大はこのルールがわかっていません。

**戦さの歴史を学ぶべし**

大産大は「やらせ受験」等で社会的批判を浴びたものの、大阪ガス元副社長を理事長に迎えるや、団交を打ち切る対応に出ました。組合は府労委に救済を申し立て、次回から、

証人尋問が始まります。大産大は弁護士を証人に立てます。前代未聞の弁護士証人は追及しがいがあります。

山下恒生(顧問)

**大産大事件**  
**府労委第1回審問**  
 日時: 2月2日(木)10時~  
 場所: 大阪府労働委員会  
 組合証人 山下恒生顧問  
 産大証人 手島将志弁護士  
 \*長期間に及ぶ争議を今こそ解決させるため、傍聴支援をお願いします!

**当面の日程**

2月1日(水)18時半~ 非常勤職員・講師雇用継続決起集会 府庁別館  
 \*重要な決起集会です。最大結集し、次年度の継続雇用を獲得しましょう!!

2月9日(木)18時半~ エルおおさか南館ホールユニオンネット春闘決起集会

2月11日(土)13時15分 大阪市立港区民センター  
 『戦争する国』はゴメンだ! 今、教育に問われるもの、2・11集会 資料代700円

2月13日(月)18時半~ いまの大阪のあり方を問う学習会 エルおおさか  
 606号室 講師/中山徹さん(奈良女子大学教授) 資料代500円

# 給付型奨学金は期待外れ、大きな問題点も

## 給付型奨学金政府案

政府は2017年度予算案の中で給付型奨学金構想を明らかにしました。

従来は返還義務がある貸与型奨学金のみで、しかも利子がつくものが主流でした。そもそも貸与型奨学金とは、奨学金の名に値しないものです。OECD加盟国35か国で国の給付型奨学金がないのは、日本と学費が無料のアイスランドだけです(2016.12.24朝日新聞)。

今回鳴り物入りで発表された給付型奨学金の規模はお粗末なものです。金額は私立自宅通学生に対して年間36万円で、私立文系初年度納付金平均115万円の1/3にもなりません。対象となる1学年2万人とは、年間大学進学者約52万人(2015年度文科省調査)の約4%弱です。また短大進学

者6万人、専門学校18万人についてどうなるかは不明です。

## 厳しすぎる所得制限

対象者は住民税非課税世帯に限られていて、概ねの収入は以下の通りです(寝屋川市のHPからのデータ。X=控除対象配偶者+扶養家族数。所得金額とは、給与収入から基礎控除38万円、配偶者控除38万円、16歳以上の扶養家族38万円等の控除を引いたもの)。

X=1の場合(主たる家計負担者+1名の二人家族)で給与収入156万円未満 所得金額91万円以下

X=2の場合 給与収入206万円未満 所得金額126万円以下

X=3の場合 給与収入256万円未満 所得金額161万円以下  
非課税世帯のうち進学者は1学年6.1万人と推計されてい

るので、2万人とはその3分の1程度しかカバーできません。

## 予算が足りないのか?

給付型奨学金の予算は将来的に200億円とされています。この予算額で精一杯かということそんなことはありません。同時に発表された2017年度政府予算案の「防衛費」は5兆1251億円、先日沖縄で墜落した輸送機オスプレイ購入費は4機で391億です。奨学金予算はオスプレイ2機分にしかありません。廃炉が決まった高速増殖炉もんじゅには今まで1兆円が投じられ、今後30年間で3750億円かかります。要は予算の使い方の問題で、「教育費<<軍事費・原発開発費」の不等号を逆転させることが必要です。

## 事務処理は学校に丸投げ

奨学金対象者は学校で推薦することになっています。これまでも申請書作成指導、所得証明書収集は教員が指導に当たっています。今回は推薦者を決める校内選考事務も学校に義務づけています。「学習成績」以外に「教科以外の学校活動」も選考基準にしていること、また浪人生も認めていること(誰が周知するのか?)で校内選考の労力は大きな負担になります。

## \*補足【住民税のしくみ】

住民税には均等割と所得割があります。均等割は一律にかかるもので標準は市町村民税3000円、道府県税1000円の計4000円です。さらに所得に応じて所得割がかかる制度です。

田中浩昭(高校支部)

## 文化おちこち

(175)

### 日本とベトナムの架け橋

#### 【第2回】

テト祝いから見えるアジアの結束



1月28日は旧正月の大晦日。いつもなら授業を終えると、「おつかれさまでした」といって学生たちはさっさと帰っていくのだが、この日だけは違った。にこにこしながら皆口々に「先生!新年おめでとう!」と母語で新年を祝うあいさつしてくれた。「新年好!」「セヘ・マニ・パドゥセヨ」「チュック・ムン・ナム・モイ」一番最後がベトナム語。二人の学生がお正月の餅「バインチュン」まで持ってきてくれた。鶏肉と緑豆を中に詰め、もち米を緑の葉で包んで半日も蒸して作るチマキだ。

アジア全体にこうした旧正月の伝統的な文化や習慣が残っているのは家族共同体が崩壊していないからだろう。日本ではこうした伝統行事は都市

への機能集中や核家族化の中で、生活習慣の多様化、個別化とともに消滅へ向かっているのではないだろうか。ベトナムでは正月を「テト」と呼ぶ。このテトの大晦日は新しい希望を迎える日として格別大切にされているようだ。

70年前の1947年、首都ハノイがフランス軍に包囲されている中でも、人民軍はテト祝いをしたという。市民が危険を顧みず兵士たちに正月祝いの料理を運んだそう。またホーチミンはこの年からラジオ放送で「テト祝いの詩」を作り、朗読したという。69年に亡くなるまで21編の詩を詠んだ。彼の声を聴いて、自由と独立への思いを新たにするという希望の日でもあった。

アジア各国の旧正月はこうした祖国独立の歴史を背景にしているだけに、大切な人と集まり、健康を喜び合い、互いに支え、結束するという機会は家族個々人の原動力になるだけでなく、経済活動にも反映されている。2016年の経済成長率予測は1位インド、2位ベトナム、5位スリランカ、8位フィリピン。ちなみに日本はワースト7位。留学生たちに新しいアジアの胎動を感じる。 南十字星

## 「君が代」不起立減給裁判 控訴審はじまる!

さる1月26日の「君が代」不起立減給処分取消控訴審第1回法廷、ご支援ありがとうございました。控訴審では、司法判決として致命的な欠陥のあった地裁内藤判決のでたらめ振りを訴えとともに、『良心の自由と子どもたち』(岩波新書)の著者・西原博史さんの意見書を提出し、全国で唯一大阪だけにある「君が代」条例の不当性と教師の良心の自由を全面展開していきます。引き続きご支援よろしくお祈りします。

### 第2回法廷

4月18日午後2時半 ~ 高裁82(2月23日はなし)

西原博史講演会

2月18日午後6時 ~

エルおおさか南館734室

さて、もうすぐ「君が代」条例から5年目の卒業式がやってきます。教育合同組合員も含む、「君が代」不起立処分撤回法的闘争のメンバー14名で構成しているグループZAZAは、今年も卒業生・保護者らへのピラマキを行います。ピラ内容や日程についてはブロググループZAZAで随時紹介していきますのでご覧ください。また、「『戦争する国』はゴメンだ!今、教育に問われるもの 2・11集会」でもグループZAZAは発言します。ぜひご参加ください。

「戦争する国」はゴメンだ!今、教育に問われるもの 2・11集会 2月11日13時15分 ~ 大阪市立港区民センター

辻谷博子(高校支部)



トランプ大統領が就任前の会見で放った発言にビックリ

曰く「神が創造した中で最も偉大な雇用を作る人間になる」

救世主気取りのトランプ大統領、就任演説でも「神」を連発 奇しくもマーティン・スコセッシ監督によって『沈黙』(遠藤周作原作)が映画化 近日公開